

毛穴の開き・黒ずみ対策「正常なターンオーバーを取り戻す」

海の森化粧品は、皮膚バリアを修復し、刺激に強い角質層をつくることで、ターンオーバーが正常に機能する皮膚環境を作ります。従来の一時的に毛穴を目立たなくするケアとは違い、毛穴トラブルを繰り返さない肌へ導くのが特徴です。

皮膚には、乾燥や紫外線、細菌の増殖など様々な刺激から皮膚を守るバリア機能(皮脂膜・角質層)が備わっています。洗顔料や保湿化粧品の継続使用によって毛穴周辺の角質バリアが壊れると、皮膚は乾燥や紫外線などの刺激から守るために、ターンオーバーを早めて角質肥厚(古い角質が蓄積する)を起こします。この時、毛穴がすり鉢状になることで、毛穴が開いてみえるようになります。また、肌のキメも粗くなるため、より毛穴が目立つようになります。さらに、毛穴周辺に蓄積した古い角質と皮脂やほこり、メイク・基礎化粧品・洗顔料などの残留物が混じり合うと角栓が形成され、角栓の一部が空気に触れて酸化することで、毛穴の黒ずみが起こります。

従来の毛穴対策

毛穴の開きは、主にアルコールや収斂剤で肌を引き締めたり、保湿ケアで肌にうるおいを与えたりして、キメを整えることで対応。黒ずみは、洗顔料や毛穴パック、ピーリングなどで角栓や蓄積した角質を除去する方法が取られてきました。何れも、使ったときは毛穴の開きや黒ずみが目立たなくなりますが、ターンオーバーは乱れたままのため、その効果は一時的です。むしろ、配合の合成界面活性剤やアルコールが角質バリアを壊すため、内外からの刺激に非常に弱くなり、よりターンオーバーが乱れ毛穴トラブル悪化につながります。

海の森化粧品

含有する①タンパク分解酵素が毛穴を塞いでいる角栓・肥厚した角質を少しずつ取り除く②リノール酸が角質バリアを修復し刺激に強い角質層をつくることで、ターンオーバーが正常に機能する皮膚環境を作ります。一時的に毛穴を目立たなくするのではなく、多少時間はかかっても、毛穴の開き・黒ずみを繰り返さない肌へと導くのが特徴です。

毛穴トラブルがより気になる方は、「海森水」に比べて収斂作用のある「髭水」の使用を。また、ティッシュやコットンなどにスプレーして、気になる部位へのパックをおすすめします。

●たるみ毛穴(頬などに見られる縦長に開く毛穴)

紫外線対策を行い、真皮層のコラーゲンやヒアルロン酸の減少を抑えることがポイントです。日焼け止めの使用は、かえって紫外線の影響を受けやすい肌になるため、バリアケア(海の森化粧品)と合わせて、日傘や帽子など、できる限り日焼け止めに頼らない方法で対策します。

●脂性肌による毛穴トラブル

脂性肌(アルカリ性)では、毛包内に油滴が増加し、油滴をエサにするアクネ菌が増殖しています。アクネ菌は、皮膚に微弱な刺激を与えるオレイン酸などの遊離脂肪酸を作る働きがあります。遊離脂肪酸が増加すると、その刺激から皮膚を守ろうとターンオーバーが乱れ、毛穴トラブルにつながる場合もあります。海の森化粧品は、油滴を薄めることで、アクネ菌が増殖しにくい皮膚環境(弱酸性)を作ります。遊離脂肪酸による刺激が軽減するため、ターンオーバーの乱れが解消していきます。

●毛穴トラブルとオリーブ石鹸

オリーブ石鹸(オリーブオイル)には、皮膚に微弱な刺激を与え、ターンオーバーを乱す原因となるオレイン酸が多く含まれています。毛穴トラブルが気になる方は、できるだけ使用を控えます。椿オイル、牛脂にも、オレイン酸が多く含まれています。